

FUJITSU Workstation CELSIUS

CELSIUS R930

BIOS セットアップメニュー 一覧

インテル、およびIntelは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。
その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

Copyright FUJITSU LIMITED 2013

BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
メイン (→P.3)	BIOSやワークステーション本体についての情報が表示されます。 また、日時や言語を設定します。
詳細 (→P.4)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.11)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
電源管理 (→P.13)	停電復旧時の動作や、Wake up on LAN機能などを設定します。
イベントログ (→P.14)	イベントログに関する設定を行います。
起動 (→P.15)	起動時の動作について設定します。
終了 (→P.16)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。
あらかじめご了承ください。

POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。
 - ・ 次の表は、ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目です。

メニュー	設定項目	
メイン	言語 (Language)	
	システム日付	
	システム時刻	
セキュリティ	ユーザー用パスワード設定	
起動	起動時のNumLock設定	
	起動時のロゴ表示	
	起動デバイスからの削除	
終了	変更を保存して終了する	
	変更を保存せずに終了する	
	変更を保存して終了する (再起動)	
	変更を保存せずに終了する (再起動)	
	保存設定	変更を保存する 変更を保存しない
	標準設定値を読み込む	
	ユーザー設定値を保存する	
	ユーザー設定値を読み込む	

メインメニュー

BIOSやワークステーション本体についての情報が表示されます。
設定を変更することはできません。

設定項目	備考
BIOS情報	
BIOSベンダー	
カスタマイズ	
コア版数	
システム情報	
システムボードおよびファームウェア	
BIOS Revision	
Build Date and Time	
Board GS	
Product Name	型名
Customer Serial Number	製造番号
Ident Number	カスタムメイド番号
UUID	
LANデバイス	
LAN 1 MAC Address	
LAN 2 MAC Address	
CPU詳細	
Processor Type	
CPU-/Patch-ID	
Processor Speed	
Cache Counts & Sizes	
Active Package, Core &	
Thread Count (maximum)	

設定項目	備考
メモリ詳細	
Memory Size / Frequency	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM A1	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM A2	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM B1	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM B2	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM C1	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM C2	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM D1	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM D2	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM E1	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM E2	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM F1	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM F2	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM G1	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM G2	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM H1	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM H2	1MB=1024 ² バイト換算
言語 (Language) ☐ English ☒ 日本語	
システム日付 01/01/2005 ~ 12/31/2099	【Tab】キー／【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】+【Tab】キー……左の項目に移動
システム時刻 00 : 00 : 00 ~ 23 : 59 : 59	【Tab】キー／【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】+【Tab】キー……左の項目に移動
アクセスレベル	管理者用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合は「管理者」、ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合は「ユーザー」と表示されます。

詳細メニュー

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
PCI Subsystem設定	
4GB 以上のアドレス空間へのデコード ☒ 使用しない ☐ 使用する	※注1
PERR設定 ☒ 使用しない ☐ 使用する	※注1
SERR設定 ☒ 使用しない ☐ 使用する	※注1
PCI Express Link設定	
ASPM Support ☒ 使用しない ☐ 自動	※注1
MMCFG BASE ☒ 0x40000000 ☐ 0x80000000 ☐ 0xA0000000	
Slot 2 Link Speed ☐ GEN1 ☐ GEN2 ☒ GEN3	
Slot 3 Link Speed ☐ GEN1 ☐ GEN2 ☒ GEN3	
Slot 4 Link Speed ☐ GEN1 ☐ GEN2 ☒ GEN3	
Slot 5 Link Speed ☐ GEN1 ☐ GEN2 ☒ GEN3	
Slot 6 Link Speed ☐ GEN1 ☐ GEN2 ☒ GEN3	
Slot 8 Link Speed ☒ GEN1 ☐ GEN2 ☐ GEN3	

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
TPM (セキュリティチップ) 設定	
TPM (セキュリティチップ) 設定	
セキュリティチップ ☐ 使用しない ☒ 使用する	
TPM状態の変更 ☒ 無効にする ☐ 有効にする	「セキュリティチップ」が「使用する」時のみ設定可能 ※注1
TPM状態の変更内容 ☒ 変更しない ☐ Enable Take Ownership ☐ Disable Take Ownership ☐ クリアする	「セキュリティチップ」が「使用する」時のみ設定可能 ※注1
現在のTPMの状態	
TPM Enabled Status	「セキュリティチップ」が「使用する」時のみ表示
TPM Active Status	「セキュリティチップ」が「使用する」時のみ表示
TPM Owner Status	「セキュリティチップ」が「使用する」時のみ表示
CPU設定	
Socket 0 CPU情報	
CPU名	搭載されているCPU名
CPUステッピング	
マイクロコード版数	
最高CPU速度	
最低CPU速度	
CPUコア数	
HTテクノロジー	
VT-x	
SMX	
L1データキャッシュ	
L1命令キャッシュ	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
L2キャッシュ	
L3キャッシュ	
Socket 1 CPU情報	
CPU名	・搭載されているCPU名 ・Dual CPUモデルのみ表示
CPUステッピング	Dual CPUモデルのみ表示
マイクロコード版数	Dual CPUモデルのみ表示
最高CPU速度	Dual CPUモデルのみ表示
最低CPU速度	Dual CPUモデルのみ表示
CPUコア数	Dual CPUモデルのみ表示
HTテクノロジー	Dual CPUモデルのみ表示
VT-x	Dual CPUモデルのみ表示
SMX	Dual CPUモデルのみ表示
L1データキャッシュ	Dual CPUモデルのみ表示
L1命令キャッシュ	Dual CPUモデルのみ表示
L2キャッシュ	Dual CPUモデルのみ表示
L3キャッシュ	Dual CPUモデルのみ表示
HTテクノロジー □使用しない ■使用する	対応CPU搭載時のみ設定可能
アクティブコア E5-2650 v2の場合 ■全て □1 □2 □3 □4 □5 □6 □7 E5-2637 v2, E5-2603 v2の場合 ■全て □1 □2 □3	
Hardware Prefetcher □使用しない ■使用する	※注1
Adjacent Cache Line Prefetch □使用しない ■使用する	※注1
DCU Streamer Prefetcher □使用しない ■使用する	※注1

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
DCU Ip Prefetcher □使用しない ■使用する	※注1
Limit CPUID Maximum ■使用しない □使用する	
Execute Disable Bit □使用しない ■使用する	
Intel Virtualization Technology □使用しない ■使用する	※注2
VT-d □使用しない ■使用する	※注2
Power Technology □使用しない ■Energy Efficient □カスタム	※注1
Enhanced SpeedStep □使用しない ■使用する	「Power Technology」が「カスタム」時のみ設定可能 ※注1
Turbo Mode □使用しない ■使用する	・対応CPU搭載時のみ設定可能 ・「Power Technology」が「カスタム」かつ 「Enhanced SpeedStep」が「使用する」時のみ設定可能 ※注1
P-STATE Coordination ■HW_ALL □SW_ALL □SW_ANY	「Power Technology」が「カスタム」かつ「Enhanced SpeedStep」が「使用する」時のみ設定可能 ※注1
CPU C1E Support □使用しない ■使用する	「Power Technology」が「カスタム」時のみ設定可能 ※注1
CPU C3 Report ■使用しない □使用する	「Power Technology」が「カスタム」時のみ設定可能 ※注1
CPU C6 report □使用しない ■使用する	「Power Technology」が「カスタム」時のみ設定可能 ※注1
Package C state limit □C0 □C2 □C6 □C7 ■No Limit	「Power Technology」が「カスタム」時のみ設定可能 ※注1
Override OS Energy Performance ■使用しない □使用する	「Power Technology」が「カスタム」かつ「Enhanced SpeedStep」が「使用する」時のみ設定可能 ※注1

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
Energy Performance ☐ Performance ☒ Balanced Performance ☐ Balanced Energy ☐ Energy Efficient	「Power Technology」が「カスタム」かつ「Enhanced SpeedStep」が「使用する」かつ「Override OS Energy Performance」が「使用する」時のみ設定可能 ※注1
Utilization Profile ☒ Even ☐ Unbalanced	「Power Technology」が「カスタム」かつ「Enhanced SpeedStep」が「使用する」かつ「Override OS Energy Performance」が「使用する」時のみ設定可能 ※注1
QPI Link周波数 ☒ 自動 ☐ 6.4 GT/s ☐ 7.2 GT/s ☐ 8.0 GT/s	※注1
Frequency Floor Override ☒ 使用しない ☐ 使用する	※注1
ランタイムエラー記録設定	
PCIエラー記録 ☒ 使用しない ☐ 使用する	※注1
ECCメモリエラー記録 ☐ 使用する ☒ 訂正不可能なエラーのみ ☐ 使用しない	※注1
メモリ設定	
NUMA ☐ 使用しない ☒ 使用する	Dual CPUモデルのみ設定可能
DDR Performance ☐ Energy optimized ☒ Performance optimized	※注1
定期的なスクリーニング ☒ 使用しない ☐ 使用する	
リフレッシュサイクル ☒ 1x ☐ 2x ☐ 3x ☐ 4x	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
SATA設定	
SATA Mode ☐ 使用しない ☐ IDE Mode ☒ AHCI Mode	※注1
Serial-ATA Controller 0 ☐ 使用しない ☐ Enhanced ☒ Compatible	「SATA Mode」が「IDE Mode」時のみ設定可能 ※注1
Serial-ATA Controller 1 ☐ 使用しない ☒ Enhanced	「SATA Mode」が「IDE Mode」時のみ設定可能 ※注1
Aggressive Link Power Management ☐ 使用しない ☒ 使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能 ※注1
SATA Port 0	
Staggered Spin-up ☒ 使用しない ☐ 使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能 ※注1
External SATA Port ☒ 使用しない ☐ 使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能 ※注1
Hot Plug ☒ 使用しない ☐ 使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能 ※注1
SATA Port 1	
Staggered Spin-up ☒ 使用しない ☐ 使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能 ※注1
External SATA Port ☒ 使用しない ☐ 使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能 ※注1
Hot Plug ☒ 使用しない ☐ 使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能 ※注1
SATA Port 2	
Staggered Spin-up ☒ 使用しない ☐ 使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能 ※注1
Hot Plug ☐ 使用しない ☒ 使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能 ※注1
SAS設定	
	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ表示可能
SAS Port 0	
SAS Port 1	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
SAS Port 2	
SAS Port 3	
SAS Port 4	SASモデルのみ表示される
SAS Port 5	SASモデルのみ表示される
SAS Port 6	SASモデルのみ表示される
SAS Port 7	SASモデルのみ表示される
Acoustic Management設定	※注1
TXT設定	
TXT設定 ☒ 使用しない ☐ 使用する	「セキュリティチップ」と「Intel Virtualization Technology」と「VT-d」が「使用する」時のみ設定可能
USB設定	
USB設定	
USBレガシーサポート ☒ 使用する ☐ 使用しない ☐ 自動	
マストレージデバイス ☒ 自動 ☐ Floppy ☐ Force FDD ☐ Hard Disk ☐ CD-ROM	接続された各USBデバイスごとに設定可能
USBポートセキュリティ	
USBポート設定 ☒ 全て有効 ☐ 全て無効 ☐ 前面と内部のみ有効 ☐ 背面と内部のみ有効 ☐ 内部のみ有効 ☐ 使用中ポートのみ有効	
USBデバイス設定 ☒ 全てのデバイス ☐ キーボード/マウスのみ ☐ ストレージとHub以外	「USBポート設定」が「前面と内部のみ有効」／「背面と内部のみ有効」／「使用中ポートのみ有効」時のみ設定可能
USBホットプラグセキュリティ ☒ 使用しない ☐ 使用する	「USBデバイス設定」が「キーボード/マウスのみ」／「ストレージとHub以外」時のみ設定可能

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
System Monitoring	
コントローラ版数	
ファームウェア版数	
筐体種類	
TCV版数	
FAN制御 ☐ Enhanced ☒ 自動 ☐ 使用しない	※注1
Fan 1	REAR FAN (FAN1 コネクタに接続) の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
Fan 2	SIDE FAN (FAN2 コネクタに接続) の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
Fan 3	SLOT CARD FAN (FAN3 コネクタに接続) の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
Fan 4	PSU FAN (電源ユニットに搭載) の現在の状況
Fan 5	HDD FAN (FAN5 コネクタに接続) の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
Fan 6	MID-1 FAN (FAN6 コネクタに接続) の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
Fan 7	MID-2 FAN (FAN7 コネクタに接続) の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
Sensor 0	温度センサー (CPU0内蔵) の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
Sensor 1	温度センサー (チップセット内蔵) の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
Sensor 2	温度センサー（Super IO 内蔵）の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
Sensor 3	温度センサー（Sensor 3）の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
Sensor 4	温度センサー（Sensor 4）の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
Sensor 5	温度センサー（CPU0 内蔵）の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
Sensor 6	温度センサー（CPU1 内蔵）の現在の状況 ・Dual CPUモデルのみ表示 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
Sensor 8	温度センサー（Sensor 8）の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
Sensor 9	温度センサー（Sensor 9）の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
Sensor 10	温度センサー（Sensor 10）の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
Sensor 11	温度センサー（Sensor 11）の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
Sensor 12	温度センサー（Sensor 12）の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
オンボードデバイス設定	
LAN1 ■使用する	
ネットワークからの起動 □使用しない ■PXE	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
LAN2 □使用しない ■使用する	
ネットワークからの起動 ■使用しない □PXE	「LAN2」が「使用する」時のみ設定可能
内蔵 SCU デバイス ■使用する □使用しない	
オーディオ設定	
オーディオコントローラ □使用しない ■使用する	
Front Panel Audio ■High Definition □Legacy	※注1
High Precision Event Timer 設定	
High Precision Timer □使用しない ■使用する	※注1
メモリ状態	
DIMM A1 □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM A2 □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM B1 □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM B2 □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM C1 □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM C2 □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM D1 □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
DIMM D2 □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM E1 □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM E2 □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM F1 □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM F2 □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM G1 □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM G2 □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM H1 □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM H2 □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
SMART 設定	
SMART 診断 □使用しない ■使用する	
シリアル/パラレルポート設定	
Super IO Chip	
シリアルポート0設定	
シリアルポート □使用しない ■使用する	
デバイス設定	「シリアルポート」が「使用する」時のみ表示

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
AMT 設定	
ME 版数	
AMT/ME 設定のクリア ■使用しない □使用する	※注1
ME セットアップ □使用しない ■使用する	※注1
シリアルポートコンソール リダイレクション設定	
コンソールリダイレクション ■使用しない □使用する	COM0に対するコンソールリダイレクションに関する設定です。
コンソールリダイレクション設定	COM0に対するコンソールリダイレクションに関する設定です。
コンソールタイプ □VT100 □VT100+ □VT-UTF8 ■ANSI	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ設定可能
Bits per second □9600 □19200 □38400 □57600 ■115200	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ設定可能
Data Bits □7 ■8	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ設定可能
Parity ■None □Even □Odd □Mark □Space	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ設定可能
Stop Bits ■1 □2	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ設定可能
Flow Control ■None □Hardware RTS/CTS	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ設定可能
VT-UTF8 Combo Key Support □使用しない ■使用する	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ設定可能
Recorder Mode ■使用しない □使用する	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ設定可能
Resolution 100x31 □使用しない ■使用する	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ設定可能

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
Legacy OS Redirection Resolution ■80x24 □80x25	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ設定可能
Putty KeyPad ■VT100 □LINUX □XTERM6 □SCO □ESCN □VT400	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ設定可能
Redirection After BIOS POST ■Always Enable □BootLoader	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ設定可能
コンソールリダイレクション ■使用しない □使用する	EMS コンソールリダイレクションに関する設定です。
コンソールリダイレクション設定	EMS コンソールリダイレクションに関する設定です。
Out-of-Band Mgmt Port ■COM0 □COM4(Pci Bus0,Dev0, Func0)(Disabled)	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ設定可能
コンソールタイプ □VT100 □VT100+ ■VT-UTF8 □ANSI	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ設定可能
Bits per second □9600 □19200 □57600 ■115200	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ設定可能
Flow Control ■None □Hardware RTS/CTS □Software Xon/Xoff	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ設定可能
Data Bits	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ表示
Parity	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ表示
Stop Bits	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ表示

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
CPU状態	
CPU0 ■使用する	
CPU1 ■使用する □使用しない	
ネットワークスタック	
ネットワークスタック □使用しない □使用する	・ Windows 8 の場合「使用する」、Windows 7 の場合「使用しない」に設定されています。 ・ 「標準設定値を読み込む」を実行すると、「使用しない」に設定されます。
IPv4環境での起動 □使用しない ■使用する	「ネットワークスタック」が「使用する」時のみ設定可能
IPv6環境での起動 □使用しない ■使用する	「ネットワークスタック」が「使用する」時のみ設定可能
ネットワークからの起動待ち時間 0～5	「ネットワークスタック」が「使用する」時のみ設定可能
オプションROM設定	
拡張スロット1のオプションROM □使用しない ■使用する	
拡張スロット2のオプションROM □使用しない ■使用する	
拡張スロット3のオプションROM □使用しない ■使用する	
拡張スロット4のオプションROM □使用しない ■使用する	
拡張スロット5のオプションROM □使用しない ■使用する	
拡張スロット6のオプションROM □使用しない ■使用する	
拡張スロット7のオプションROM □使用しない ■使用する	
拡張スロット8のオプションROM □使用しない ■使用する	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
拡張スロット状態	
拡張スロット1 □使用する □故障 □未搭載	拡張カードが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
拡張スロット2 □使用する □故障 □未搭載	拡張カードが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
拡張スロット3 □使用する □故障 □未搭載	拡張カードが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
拡張スロット4 □使用する □故障 □未搭載	拡張カードが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
拡張スロット5 □使用する □故障 □未搭載	拡張カードが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
拡張スロット6 □使用する □故障 □未搭載	拡張カードが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
拡張スロット7 □使用する □故障 □未搭載	拡張カードが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
拡張スロット8 □使用する □故障 □未搭載	拡張カードが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
Intel RSTe SCU Controller	SCU (Storage Controller Unit) のオプションROMに関するサブメニューです。 ・「セキュアブート機能」が「使用する」時のみ設定可能 ※注1
Intel(R) 82579LM Gigabit Network Connection	オンボードLAN1デバイスのオプションROMに関するサブメニューです。 ※注1
Intel(R) 82574L Gigabit Network Connection	・オンボードLAN2デバイスのオプションROMに関するサブメニューです。 ・「LAN2」が「使用する」時のみ設定可能 ※注1

注1：本設定は初期値のまま変更せずにお使いください。

注2：本ワークステーションにこの機能の動作が確認されたソフトウェアを搭載していない場合は、「使用しない」に設定してください。「使用する」に設定した場合の動作保証はできません。

セキュリティメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード設定	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
ユーザー用パスワード設定	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
起動時のパスワード入力 ■毎回 □使用しない	・毎回…本ワークステーション起動時に、パスワード入力を求める ・使用しない…本ワークステーション起動時に、パスワード入力を求めない 「ユーザー用パスワード」を設定した場合に設定可能 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
カバー開放検出 ■使用しない □使用する	「管理者用パスワード」を設定した場合に使用可能 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
WOL時のパスワードスキップ ■使用しない □使用する	・使用しない…WoL機能での起動時に、パスワード入力を求める ・使用する…WoL機能での起動時に、パスワード入力を求めない 「ユーザー用パスワード」を設定した場合に設定可能
フラッシュメモリへの書き込み □使用しない ■使用する	
セキュアブート設定	
署名情報の保護	・設定状態を表示 ・「無効 (セットアップモード)」または「有効 (ユーザーモード)」が表示されます。
セキュアブート	・設定状態を表示 ・「セキュアブート機能」が「使用する」時に「使用する」、「セキュアブート機能」が「使用しない」時に「使用しない」と表示されます。

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
セキュアブート機能 □使用しない □使用する	- Windows 8 の場合「使用する」、Windows 7 の場合「使用しない」に設定されています。 「標準設定値を読み込む」を実行すると、「使用しない」に設定されます。 - 本設定を変更して再起動すると、「起動デバイスの優先順位」が変更されます。必要に応じて起動順位を設定し直してください。 ※注1 ※注2
署名情報設定 ■標準 □カスタム	
署名情報の管理	
署名情報の初期化 □使用しない ■使用する	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
署名情報の初期化	「署名情報設定」が「カスタム」時かつ「署名情報の初期化」が「使用する」時のみ表示および設定可能
署名情報の削除	「署名情報設定」が「カスタム」時かつ「署名情報の初期化」が「使用しない」時のみ表示および設定可能
キーの保存	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Platform Key (PK)	
PKの新規登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
PKの削除	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Key Exchange Key Database(KEK)	
KEKの新規登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
KEKの削除	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
KEKへの追加登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
Authorized Signature Database(DB)	
DBの新規登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
DBの削除	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
DBへの追加登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Forbidden Signature Database(DBX)	
DBXの新規登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
DBXの削除	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
DBXへの追加登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能

注1：「セキュアブート機能」が「使用する」で、Windows 8 (UEFIモード) 以外のOSから起動した場合、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」などのメッセージが表示されます。

注2：Windows 8のモード (UEFI/レガシー) は、次の手順で確認できます。

- 1 Windows 8 を起動します。
- 2 【】 + 【C】キーを押すか、チャームを表示します。
- 3 「検索」をクリックし、「msinfo32」と入力して【Enter】キーを押します。
「システム情報」が表示され、「BIOSモード」の項目に「UEFI」または「レガシー」が表示されています。

電源管理メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
電源管理設定	
電源オン設定 ■BIOS制御 □ACPI制御	
電源オフ時の電源供給停止 ■使用しない □使用する	※注1
AC通電再開時の動作 □電源OFF □電源ON ■自動 □使用しない	・設定変更は再起動後に有効 ・電源OFF…通電再開時に一瞬電源が入り、Wolなどを初期化。その後電源OFF。 ・自動…電源断発生時の状態による。起動中、スリープは「電源ON」シャットダウン、休止状態は「電源OFF」 ※注2
S4時の電源管理 ■使用しない □使用する	※注1
電源オフ時のUSB電源供給 ■電源OFF □電源ON	「電源オフ時の電源供給停止」が「使用しない」時のみ設定可能 ※注1
ウェイクアップ設定	
LAN □使用しない ■使用する	設定変更は再起動後に有効 ※注3 ※注4 ※注5 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「Wake up LANを有効にする」をご覧ください。
LANによるウェイクアップ後の起動 ■起動順位に従う □ネットワークから起動する	「LAN」が「使用する」時のみ設定可能

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
時刻 ■使用しない □使用する	設定変更は再起動後に有効 ※注3 ※注4 ※注6
時 0～23	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
分 0～59	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
秒 0～59	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
モード □毎週 ■毎日 □毎月	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
日曜日 □使用する ■使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
月曜日 □使用する ■使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
火曜日 □使用する ■使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
水曜日 □使用する ■使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
木曜日 □使用する ■使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
金曜日 □使用する ■使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
土曜日 □使用する ■使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
日 1～31	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎月」時のみ設定可能
USBキーボード ■使用しない □使用する	「電源オフ時のUSB電源供給」が「電源ON」時のみ設定可能 ※注1

- 注1：本設定は初期値のまま変更せずにお使いください。
- 注2：UPSなどを使って通電再開時に電源を投入させたい場合は、「電源ON」に設定してください。ただし、「電源ON」設定時に、本ワークステーションの電源切断状態からAC入力に瞬断が発生すると、本ワークステーションの電源が投入されることがあります。
- 注3：Windows 8の場合、Windowsの高速スタートアップを無効にしてください。
- 注4：「AC通電再開時の動作」を「使用しない」に設定した場合、停電などのAC電源切断が発生すると、次に本ワークステーションの電源を入れるまで本機能は使用できなくなります。
- 注5：省電力状態（スリープ、休止状態）からレジューム（復帰）させることはできません。Windowsのデバイスマネージャーでの設定が必要です。
- 注6：省電力状態（スリープ、休止状態）からレジューム（復帰）させることはできません。Windowsのタスクスケジューラまたはタスクでの設定が必要です。

イベントログメニュー

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
イベントログ設定	
イベントログ設定 イベントログ ☐使用しない ☒使用する	
イベントログ消去設定	
イベントログの消去 ☒いいえ ☐次回起動時に消去します ☐毎回起動時に消去します	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「イベントログを消去する」をご覧ください。
イベントログフル ☒何もしない ☐すぐに消去する	
イベントログ内容設定	
起動イベントの記録 ☐使用する ☒使用しない	
MECI 初期値：1	1～255 ※注
METW 初期値：60	0～99 ※注
カスタム設定	
カスタム定義ログ ☐使用しない ☒使用する	※注
カスタム定義ログの変換 ☒使用しない ☐使用する	※注
イベントログの表示	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「イベントログを確認する」をご覧ください。

注：本設定は初期値のまま変更せずにお使いください。

起動メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
起動設定	
起動時のNumLock設定 □ On ■ Off	Windows ログオン後は前回終了時の状態になる
起動時のロゴ表示 □ 使用しない ■ 使用する	
ハードウェアの状態表示 ■ 使用しない □ 使用する	
POSTエラー停止 ■ 使用する □ 使用しない	POSTエラー検出時に起動停止する／しないの設定 ※注1
起動デバイスからの削除 □ 使用する ■ 使用しない	
プライマリディスプレイ □ Slot 2 □ Slot 3 □ Slot 4 □ Slot 5 ■ Slot 6 □ Slot 7	
リムーバブル媒体からの起動 □ 使用しない ■ 使用する	
Virus Warning □ 使用する ■ 使用しない	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	- OSを読み込むデバイスの優先順位を設定※注2 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「起動デバイスを変更する」をご覧ください。
Boot Option #n	nは起動の順位を示す。 - Windows 7の場合、ご購入時は次のように設定されています。 #1: [HDD デバイス名] #2: [CD/DVD ドライブ名] #3: [LAN1 デバイス名] - Windows 8の場合、ご購入時は次のように設定されています。 #1: Windows Boot Manager #2: UEFI: [CD/DVD デバイス名] #3: UEFI: IPv4 [LAN1 デバイス名] #4: UEFI: IPv6 [LAN1 デバイス名] #5: UEFI: IPv4 [LAN2 デバイス名] #6: UEFI: IPv6 [LAN2 デバイス名] - カスタムメイドオプションおよびお使いの状況によって起動順位が異なります。 「CD/DVD ドライブ」はCD/DVD デバイスが接続されている場合に表示されます。 「UEFI: [CD/DVD デバイス名]」は、UEFI 起動可能なディスクをセットしている場合に表示されます。 - UEFI 起動デバイスから起動する場合は、BIOS 起動デバイスより上位に設定してください。 - 起動ドライブまたはディスクを交換すると、その順位が初期化され、最下位に追加されます。 - UEFI アプリケーションが優先順位を変更することがあります。

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
互換性サポートモジュール設定	
互換性サポートモジュール ■使用する □使用しない	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
起動モード ■UEFIとLegacy □Legacyのみ □UEFIのみ	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
ネットワークからの起動 □使用しない □UEFIのみ起動 ■Legacyのみ起動	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
起動時のストレージ用オプションROM □使用しない □UEFIのみ起動 ■Legacyのみ起動	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
起動時のビデオ用オプションROM □UEFIのみ起動 ■Legacyのみ起動	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
起動時のその他オプションROM □UEFIオプションROM ■LegacyオプションROM	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能

注1：本設定を「使用しない」に設定しても、エラーメッセージは表示され、イベントログにも記録されます。

注2：ネットワークサーバーから起動するためには、「Wired for Management Baseline Version 2.0」に準拠したインストレーションサーバーシステムが必要となります。

終了メニュー

項目を選んで【Enter】キーを押すと、確認画面が表示されます。

設定項目	備考
変更を保存して終了する	
変更を保存せずに終了する	
変更を保存して終了する（再起動）	
変更を保存せずに終了する（再起動）	
保存設定	
変更を保存する	
変更を保存しない	
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 ・言語（Language） ・システム日付 ・システム時刻 ・管理者用パスワード ・ユーザー用パスワード ・起動デバイスの優先順位 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「ご購入時の設定に戻す」をご覧ください。
ユーザー設定値を保存する	
ユーザー設定値を読み込む	
強制起動	
起動デバイス名	